

# 令和3年度事業報告

## 【総括編】

### 〔主な事業実績〕

事業名等	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	増減 (A)-(B)	摘要	
公益 目的 事業	不法投棄防止活動				
	県等主催不法投棄防止パトロール 参加者数	33名	19名	14名	4支部で実施 (P6)
	不法投棄撤去作業 参加者数 不法投棄撤去作業 箇所数	84名 3箇所	57名 3箇所	27名 —	2支部で実施 (P7)
	災害対策支援事業				
	情報伝達訓練 登録会員数 調査票回収率	310社 75.2%	309社 77.7%	1社 △2.5%	(P8)
	ぼくらはさんばい探偵団 参加者数	中止	中止	—	(P8)
	施設見学会大学生等 参加者数	57名	26名	31名	静岡県立大学 (P8)
	環境イベント等啓発活動 参加者数	23社	26社	△3社	1支部で実施 (P9)
	講習会等				
	各種講習会等	7回 334名	6回 203名	1回 131名	環境管理講座の実施等 (P10～P11)
業許可等講習会	26回 1,446名	27回 1,267名	△1回 179名	(P13)	
マニフェスト頒布枚数	270,900枚	258,800枚	12,100枚	(P12～P13)	
会員 相互 の 扶 助 事 業	各支部の勉強会等	1回 262名	1回 7名	±0回 255名	1支部（オンライン）で 実施 (P14)
	各支部主催の視察研修会 参加者数	9名	中止	9名	1支部で実施 (P14)
	表彰件数	21件	20件	1件	知事褒賞、会長表彰、全産連会長表彰 (P14～P15)
	会員数	1,024	1,023	1	(P18)

〔新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響〕

《公益目的事業》

実施日	事業名	実施状況	備考
8月	環境イベント等啓発事業	縮小	1支部実施
8月	ぼくらはさんばい探偵団	中止	
9月	産業廃棄物処理実務者研修会	中止	オンラインに移行
10月、11月、3月	環境出前講座（特別支援学校）	1校延期	3校実施
12月10日	不法投棄防止街頭撲滅キャンペーン（県主催）	開催	規模縮小
1月20日	環境管理講座	開催	オンライン開催
2月8日	産業廃棄物処理施設視察会	中止	東海大学

《会員相互の扶助事業》

実施日	事業名	実施状況	備考
12月10日	支部優良施設視察研修会	縮小	1支部実施
3月2日	支部勉強会等	縮小	1支部実施

《管理運営》

実施日	事業名	実施状況	備考
6月9日	令和3年度定時総会	縮小	書面表決多数

※第1～4回理事会 オンライン参加併用

〔主な事業〕

≪公益目的事業≫

1 適正処理推進事業 (P6～P7)

(1) 不法投棄撲滅活動

①統一パトロールや街頭キャンペーンへの参加協力

6月の環境月間や12月の不法投棄撲滅強化月間を中心に、静岡県等が実施する不法投棄防止統一パトロール及び不法投棄撲滅街頭キャンペーンに支部毎に取り組んだ。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、参加が限定され、役員等計33名の参加となった。

②不法投棄防止広報啓発活動の実施

西部支部では、浜松市と不法投棄防止啓発動画を製作し、12月の不法投棄撲滅強化月間において、浜松市内の街頭モニターで放映した。

③不法投棄廃棄物の撤去作業等の実施

不法投棄の抑止や地域環境の保全のため、2支部が県健康福祉センターや最寄りの市などの協力を得ながら役員や会員等計84名の参加により、県内3か所の不法投棄廃棄物の撤去作業等に取り組んだ。

また、今年度も、富士支部が県の富士山麓不法投棄廃棄物撤去事業に協力した。

(2) 災害対策支援事業の実施 (P7～P8)

①災害廃棄物処理事業への協力

静岡県及び熱海市からの災害廃棄物処理協力要請を受けて、伊豆支部会員が7月3日の熱海土石流災害で発生した災害廃棄物の処理業務に従事した。

②資機材等の調達に関する事業者団体との協定締結

災害時において災害廃棄物処理業務に必要な資機材等を確保するため、関係事業者団体と資機材等の調達に関する協定を締結した。

③災害廃棄物対策に係わる研修会の開催

令和3年11月18日に、青年部協力のもと「災害廃棄物オンライン研修」を開催し、会員及び行政機関等122名が参加した。

④災害廃棄物処理情報伝達訓練の実施

令和4年1月17日から1月24日にかけて、協力会員310社を対象に災害廃棄物処理情報伝達訓練を実施した。

⑤災害廃棄物仮置場運営訓練の実施

令和3年12月5日に、中遠支部と磐田市との共催により、磐田市内で仮置場運営訓練を実施した。

⑥災害廃棄物処理に係わる情報収集

大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会のセミナーや会議に参加し、意見交換や情報収集に努めた。

2 適正処理啓発事業

(1) 小学生の親子を対象とした環境学習「ぼくらはさんばい探偵団」の実施 (P8)

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止

## (2) 大学生を対象とした処理施設視察会の実施 (P8)

「ぼくらはさんぱい探偵団」の大学生版として、静岡県立大学の学生を対象に実施し、学生等 57 名が参加した。静岡県立大学ではこの視察会がカリキュラムに組み込まれ、単位取得も可能になっている。

また、東海大学の学生等を対象に実施を予定していた視察会は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催を中止した。

## (3) 環境イベント等への参加による啓発活動 (P9)

西部支部では、浜松市内において、会員企業 23 社の環境等報告書の啓発展示を実施し、地域生活環境の保全や 3 R 活動等の普及啓発を行った。

## 3 能力開発支援事業

### (1) 全国的な会議等への参加による情報収集 (P9)

(公社)全国産業資源循環連合会や中部地域協議会等が実施する全国的な各種会議等(計 23 回 Web 会議を含む。)に役員等が積極的に参加し、意見交換や情報収集に努めた。

### (2) タイムリーな情報提供、相談への随時対応 (P10)

ホームページやメールなどにより、タイムリーな情報提供に努めるとともに、許可手続、適正処理、リサイクルなどの相談にも随時対応した。

### (3) 各種講習会・研修会の開催 (P10~P11)

廃棄物管理業務の改善のためのオンラインによる「環境管理講座」、労働災害防止を図るための「安全衛生オンライン講習会」、産廃処理業者優良認定制度の普及促進に向けた「排出事業者向け普及啓発講習会」等を 7 回開催し、334 名の参加があった。

### (4) 専門部会等の活動 (P11~P12)

医療廃棄物、建設廃棄物、食品廃棄物、中間処理、青年の各専門部会では、オンラインによる幹事会や勉強会の開催、(公社)全国産業資源循環連合会の専門委員会等への参加などを通じて活動した。

### (5) 「しずおかの産廃」発行等事業 (P12)

協会機関誌「しずおかの産廃」及び「産廃技術ニュース」を年 4 回発行し、各種情報を提供した。

### (6) 人材確保育成事業 (P12)

産業廃棄物に係る分野での人材育成を目的に、県内 4 校の特別支援学校生徒を対象に環境出前講座を計画、内 3 校を実施した。(1 校は延期)

## 4 産業廃棄物管理票(マニフェスト)頒布事業 (P12~P13)

産業廃棄物処理の適正処理を推進するため、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を 270,900 枚頒布した。

## 5 産業廃棄物処理業許可等講習会事業 (P13)

(公社)全国産業資源循環連合会及び(公財)日本産業廃棄物処理振興センターと協力し、オンライン講義を活用した講習会の会場での試験を26回実施し、1,446名が受験した。

### 《会員相互の扶助事業》

#### 1 支部運営事業

##### (1) 各支部主催の勉強会等の開催 (P14)

西部支部においてオンラインによる勉強会を開催し、262名の参加があった。

##### (2) 各支部主催の視察研修会 (P14)

東部支部において視察研修会を開催し、9名の参加があった。

#### 2 意識啓発向上事業

##### (1) 暴力追放推進事業 (P14)

令和3年6月9日に、暴力追放推進協議会第21回大会を開催した。

##### (2) 労働安全衛生事業 (P14)

産業廃棄物処理業における労働安全水準のなお一層の向上を図るため、第2次労働災害防止計画(令和4年度版)を策定した。

##### (3) 表彰

###### ①産業廃棄物適正処理推進功労者知事褒賞 (P14)

令和2年度知事褒賞に会員1名が受賞した。

###### ②会長表彰 (P14~P15)

令和2年度会長表彰に、功労者表彰3名、優良従事者表彰5名、優良事業所表彰1社、安全優良職長表彰1名、安全優良事業所表彰2社が受賞した。

###### ③(公社)全国産業資源循環連合会会長表彰 (P15)

令和3年度(公社)全国産業資源循環連合会会長表彰に、当協会関係では、地方功労者表彰1名、優良事業所表彰1社、地方優良事業所表彰2社、優良従事者表彰4名が受賞した。

##### (4) 人材確保育成事業 (P15)

令和3年9月8日に「産業廃棄物処理オンライン基礎講座」を開催し、会員企業の新任担当者等104名の参加があった。

## 【詳細編】

### I 公益目的事業

#### 1 適正処理推進事業

##### (1) 不法投棄防止活動事業

- ① 支部役員等が6月の環境月間に行われる静岡県等の実施する統一パトロールに参加、協力した。

i) 不法投棄防止統一パトロール

実施日：令和3年6月1日

実施機関		場 所	協会参加者
静岡県	賀茂健康福祉センター	下田市	伊豆支部役員3名
	東部	沼津市、伊豆の国市、	東部支部役員3名
	中部	島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町、川根本町	志太榛原支部役員6名
	西部	磐田市	中遠支部役員1名
計			13名

- ② 支部役員等が不法投棄撲滅強化月間(12月)に静岡県の実施する不法投棄防止統一パトロール及び不法投棄撲滅街頭キャンペーンに参加、協力した。

i) 不法投棄防止統一パトロール

実施日：令和3年12月1日

実施機関		場 所	協会参加者
静岡県	賀茂健康福祉センター	下田市	伊豆支部役員3名
	東部	沼津市、御殿場市、裾野市、伊豆の国市、	東部支部役員7名
	中部	島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町、川根本町	志太榛原支部役員6名
	西部	磐田市	中遠支部役員1名
計			17名

ii) 不法投棄撲滅街頭キャンペーン

中部支部役員3名が、静岡県の実施する不法投棄撲滅街頭キャンペーンに参加、協力した。

iii) 街頭モニターを利用した不法投棄防止広報啓発

西部支部では、浜松市と不法投棄防止啓発動画を製作し、12月の不法投棄撲滅強化月間において、浜松市内の19か所の街頭モニターで放映した。

- ③ 不法投棄の抑止や地域環境の保全のため、各支部において最寄りの行政機関等の協力を得て不法投棄廃棄物の撤去・処分作業等を実施した。

支部名	実施日	実施機関	場 所	実 績	参 加 者
中部	令和3年 6月1日	中部支部 静岡市	静岡市 葵区	可燃ごみ等 560 kg	中部支部役員 静岡市職員等 34名
富士	11月19日	富士支部 静岡県	富士宮市 山宮	建設系混合廃棄物 4.11 t	富士支部役員、県職員、 富士宮市職員等 24名
中部	12月9日	中部支部 静岡市	静岡市 駿河区	不燃ごみ等 410 kg	中部支部役員 静岡市職員等 26名
計					84名

- ④ 令和3年11月29日、愛知県で開催された中部四県「産業廃棄物不法処理防止連絡協議会」合同会議に会長、専務理事、適正処理委員長が出席し、国、中部四県(岐阜県、静岡県、愛知県、三重県)及び中部四県の政令市並びに中部四県協会等の産業廃棄物不法処理防止に係る取り組み等について情報共有した。
- ⑤ 令和4年3月18日に適正処理委員会を開催し、適正処理事業等について協議した。

## (2) 災害対策支援事業

- ① 静岡県及び熱海市からの「大規模災害時における災害廃棄物の処理等に関する協定」(締結日：平成19年11月14日)に基づく災害廃棄物処理協力要請を受けて、伊豆支部会員が7月3日の熱海土石流災害で発生した災害廃棄物の処理業務に従事した。

作業現場	主な業務内容	※処理業務に従事した会員
① 笹尻仮置場	7月9日から、被災市民から持ち込まれる災害廃棄物の受入、分別、搬出、処理業務を実施(12月末まで)	◎ (株)フジタ (株)新光重機土木 東海建設(株) (有)荒川土建興業
② 埋立仮置場 (熱海港)	7月21日から8月30日まで、流出した土砂から分けられた廃棄物の分別、搬出、処理業務を実施	◎ (株)フジタ (株)新光重機土木 (株)ブレイヴ

※処理業務に従事した会員の内、◎印の会員は幹事企業

- ② 災害時において災害廃棄物処理業務に必要な資機材等を確保するため、令和3年11月1日に、一般社団法人日本建設機械レンタル協会静岡支部と「災害時における資機材等のレンタルに関する協定」を、静岡県石油商業組合と「災害時における石油類燃料の調達に関する協定」をそれぞれ締結した。
- ③ 災害廃棄物処理支援業務の実効性を高めるため、災害廃棄物処理協力会員を対象とした「災害廃棄物オンライン研修」を青年部協力のもと開催した。

開催日	内 容	受講者
令和3年 11月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡県のご災害廃棄物対策について</li> <li>・災害廃棄物仮置場運営業務協力体制の整備について</li> <li>・事例発表①／富士市及び磐田市の取り組み</li> <li>・事例発表②／令和3年7月熱海市・土石流災害</li> <li>・グループワーク</li> </ul>	122名 *会員等84名 行政機関38名

- ④ 令和4年1月17日から1月24日にかけて、災害廃棄物処理等協力会員310社を対象に災害廃棄物処理情報伝達訓練を実施した。
- ⑤ 令和3年12月5日に、磐田市内において中遠支部と磐田市との共催により「災害廃棄物仮置場運営訓練」を実施し、磐田市内の災害廃棄物処理協力会員16名が参加した。
- ⑥ 令和3年9月3日、令和4年2月7日に開催された「大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会」に専務理事がオンラインで出席した。また、令和3年8月4日に開催された「中部ブロック災害廃棄物対策セミナー」に事務局担当者が参加した。
- ⑦ 令和3年7月16日に県、適正処理委員及び青年部と合同委員会を開催し、災害廃棄物処理支援体制の強化や市町との連携方法等について意見交換した。令和3年12月17日に災害対策委員会を開催し、災害廃棄物処理受託体制の整備や情報伝達訓練の実施等について協議した。

## 2 適正処理啓発事業

### (1) ぼくらはさんばい探偵団事業

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止

### (2) 産業廃棄物処理施設視察会事業

「ぼくらはさんばい探偵団」の大学生版として、静岡県立大学の学生等を対象に産業廃棄物処理施設等視察会を実施した。静岡県立大学では、本事業がカリキュラムに組み込まれ、単位取得も可能になっている。

また、東海大学の学生等を対象に実施を予定していた視察会は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催を中止した。

実施日 (予定日)	視 察 先	参 加 者
令和3年 11月30日	・(株)太洋サービス	静岡県立大学大学院食品栄養科学部 環境生命科学科生及び教員57名
(令和4年) 2月8日	・(株)いちまる食品事業本部 ・平金産業(株) ・(株)ゲネシス	(東海大学海洋学部 環境社会学科生及び教員)
計		57名



### (3) 展示会等出展事業

令和3年8月、西部支部では、浜松市西部清掃工場内において、会員企業23社の環境等報告書を展示し、地域生活環境の保全や3R活動等の普及啓発を行った。

(※その他の支部は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止)

## 3 能力開発支援事業

### (1) 各種会議等への参加による情報収集

#### 【(公社)全国産業資源循環連合会関係】

開催日	開催場所	会議名	参加者(協会)
令和3年 4月24日	Web会議	中部地域協議会第1回専務理事会議	専務理事
5月25日	Web会議	第55回理事会	会長、副会長
6月14日	Web会議	第1回総務倫理委員会	会長
6月18日	Web会議	第11回定時総会	会長
7月8日	Web会議	第2回総務倫理委員会	会長
7月13日	Web会議	正副会長会議	会長
		第56回理事会	会長、副会長
7月16日	Web会議	第1回全国正会員事務局責任者会議	専務理事
8月17日	Web会議	第1回法制度対策委員会	副会長
8月26日	Web会議	第3回総務倫理委員会	会長
10月12日	Web会議	正副会長会議	会長
		第57回理事会	会長、副会長
10月21日	三重県	中部地域協議会第1回会長・理事長会議	会長、専務理事
		中部地域協議会第1回全体会議	会長、副会長、 専務理事
11月17日	岐阜県	中部地域協議会第2回専務理事会議	専務理事
12月16日	Web会議	正副会長会議	会長
令和4年 1月14日	Web会議	第58回理事会	会長、副会長
1月17日	Web会議	臨時全国正会員会長・理事長会議	会長
1月17日	Web会議	中部地域協議会第3回専務理事会議	専務理事
2月10日	Web会議	第2回全国正会員事務局責任者会議	専務理事
3月3日	Web会議	中部地域協議会第2回会長・理事長会議	会長、専務理事
		中部地域協議会第2回全体会議	会長、副会長、 専務理事
3月8日	Web会議	第59回理事会	会長、副会長

## (2) 産業廃棄物処理業許可指導・相談事業

ホームページやメールなどにより適正処理やリサイクル等に関する最新の情報を提供したほか、許可手続等に関する相談を協会本部で電話等により随時対応した。

## (3) 講習会事業

### ①環境管理講座

開催日	開催方法	内 容	受講者
令和4年 1月20日	オンライン	・講座：フロン排出抑制法改正後の状況と今後の課題 ・見学会：株式会社アサギリ（富士宮市）	76名

（共催：静岡県環境保全協会、（一社）静岡県環境資源協会）

### ②産業廃棄物処理実務者研修会

（公社）全国産業資源循環連合会がオンラインで直接実施

### ③優良認定制度に関する研修会【県産廃処理業者優良認定推進委託事業】

#### i) 優良産廃処理業者認定準備研修会

開催日	開催場所	内 容	受講者
令和3年 11月5日 11月29日 12月13日	静岡市 (オンライン併用)	産廃情報ネットを利用した情報公表のための入力作業を行い、優良廃棄物処理業者認定制度の認定基準のひとつ「事業の透明性」への適合を目指す実践形式の研修会	47名 (16社)

#### ii) 排出事業者向け普及啓発講習会

開催日	開催方法	内 容	受講者
令和3年 10月14日	オンライン	・排出事業者のための優良産廃処理業者認定制度 ・事業者の取り組み 排出事業者：ヤマハ(株) 処理業者：(株)ミダックホールディングス ・静岡県からお知らせ	86名

### ④安全衛生オンライン講習会

開催日	開催方法	内 容	受講者
令和4年 2月14日	オンライン	テーマ「産業廃棄物収集運搬業における安全教育」 ・事業用車両における事故発生状況と対策 ・ドライバーに対する安全教育～高俊興業(株)の取り組み～ ・収集運搬業務の安全と効率化に向けたIT活用 ・協会安全衛生活動について～安全衛生規程の整備～ *受講者に受講修了書を発行	47名

## ⑤不当要求防止責任者講習会

企業対象暴力への対策として、県警察本部及び公益財団法人暴力追放推進運動推進センターの協力のもと開催

開催日	開催方法	内 容	受講者
令和3年 12月9日	静岡市	・暴力団情勢、暴力団対策法、県暴力団排除条例の概要 ・反社会的勢力への対応要領等 *受講者に受講修了書を発行	78名

## (4) 専門部会活動事業

### ①医療廃棄物部会

- i) 令和4年2月10日に幹事会をオンラインにより開催し、部会事業等について協議した。
- ii) 令和4年2月21日に総会をオンラインにより開催し、部会事業及び次期運営体制等について協議した。
- iii) 令和3年4月6日、(公社)全国産業資源循環連合会医療廃棄物運営委員会に部会長がオンラインで出席した。

### ②建設廃棄物部会

- i) 令和3年12月8日に幹事会をオンライン併用により開催し、部会事業等について協議した。
- ii) 令和4年2月16日に総会及び合同勉強会を開催し、部会事業及び次期運営体制等について協議した。  
勉強会には、(公財)産業廃棄物処理事業振興財団から講師を招き、「建設汚泥処理物等の有価物該当性に係る第三者認証について」講話を行い、部会員15名が参加した。
- iii) 令和3年10月、県からの協力要請を受けて、建設廃棄物を取扱う部会員30社を対象に建設副産物の処理費等を調査し、その結果を県に情報提供した。
- iv) 令和3年7月12日、(公社)全国産業資源循環連合会建設廃棄物運営委員会に部会長がオンラインで出席した。

### ③食品廃棄物部会

- i) 令和3年12月16日に幹事会をオンラインにより開催し、部会事業等について協議した。
- ii) 令和4年2月9日に総会及び合同勉強会を開催し、部会事業及び次期運営体制等について協議した。  
勉強会には、(株)長大から講師を招き、「木質バイオガス化発電脱炭素を実現する一手法～南部町木質バイオマスガス化発電所～」についての講話を行い、部会員10名が参加した。

#### ④中間処理部会

- i) 令和3年7月27日には、幹事会及び県との意見交換を、令和4年2月10日には、幹事会をオンラインにより開催し、部会事業等についてそれぞれ協議した。部会幹事と県廃棄物リサイクル課職員との意見交換では、中間処理における処理業者が抱える課題や県の指導方針等について共通理解を深めた。
- ii) 令和4年2月21日に総会をオンラインにより開催し、部会事業及び次期運営体制等について協議した。

#### ⑤青年部会

- i) 令和3年4月12日、5月20日、6月30日、8月3日、9月6日、10月6日、11月17日、12月15日、令和4年1月25日、2月15日、3月30日に幹事会をオンラインにより開催し、部会事業等について協議した。
- ii) 令和3年5月20日に総会及び勉強会をオンラインにより開催し、令和2年度事業等の報告をした。勉強会は、アマゾンウェブサービスジャパン(株) 門田氏を講師に招き、「廃棄物処理業界におけるDXの活用」というテーマで部会員30名が参加した。
- iii) 令和3年9月21日にコロナ化の影響により延期とした視察研修会の事前事業(代替)として「新潟県協会青年部会・静岡県協会青年部会 オンライン交流会」を開催し、各県青年部会の事業取り組み事例発表や意見交換を行った。交流会には、各県幹事計17名が参加した。

#### (5) 協会機関誌「しずおかの産廃」発行等事業

- ① 協会機関誌「しずおかの産廃」を年4回発行し、協会本部や各支部の活動状況、行政機関から寄せられた情報等に関する各種情報を提供した。
- ② 「産廃技術ニュース」を年4回発行し、産業廃棄物の処理技術、処理施設に関する各種情報を提供した。
- ③ 令和3年7月7日に広報委員会を開催し、機関誌等の発行をはじめ、産業廃棄物処理施設等視察会の実施計画、人材確保育成事業等について協議した。

#### (6) 人材確保育成事業

令和3年10月27日、11月9日、令和4年3月14日に県内3校(御殿場、静岡北、吉田)の特別支援学校を対象に環境出前講座を行い、その様子が新聞に掲載された。(主体 青年部会)

#### 4 産業廃棄物管理票(マニフェスト)頒布事業

産業廃棄物処理における適正な管理を推進するため、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を頒布した。

### 【令和3年度実績】

種 類	頒 布 枚 数 (枚)
産業廃棄物管理票	200,500
建設マニフェスト	70,400
合 計	270,900

## 5 産業廃棄物処理業許可等講習会事業

### (1) 産業廃棄物処理業許可等講習会事業

- ① (公社)全国産業資源循環連合会及び(公財)日本産業廃棄物処理振興センターと協力し、オンライン講義を活用した講習会の会場試験を計26回開催し、計1,446名の参加があった。

#### 【受講状況】

種 類	開催回数	参加者(名)
産業廃棄物収集運搬課程 【新規】	5	281
産業廃棄物処分課程 【新規】	1	9
産業廃棄物収集運搬課程 【更新】	9	551
産業廃棄物処分課程 【更新】	3	89
特別管理産業廃棄物管理責任者	8	516
計	26	1,446

- ② 令和4年2月24日にWeb会議で開催された「2022年度許可講習会における事務取扱説明会(主催:(公財)日本産業廃棄物処理振興センター・(公社)全国産業資源循環連合会)」に事務局が出席し、情報交換等を行った。

## II 会員相互の扶助事業

### 1 支部運営事業

各支部(伊豆、東部、富士、中部、志太榛原、中遠、西部)では、支部の運営、適正処理、広報の3委員会のもと、支部独自または本部との連携により、各種事業を実施した。

#### (1) 支部総会及び支部委員会の開催

支部総会……………各支部6～8月に開催

支部委員会……………随時

#### (2) 「支部だより」の発行

伊豆支部で発行

### (3) 勉強会等の実施

支部名	開催日	内 容	参加者
西部	令和4年 3月2日	産業廃棄物適正処理に係る説明会（オンライン） ・産業廃棄物処理の基礎 ・プラスチック資源循環法のポイントと実務対応 *共催：浜松市	262名

### (4) 優良施設視察研修会の実施

支部名	開催日	内 容	参加者
東部	令和3年 12月10日	エコプロダクツ2021（東京都）	9名

### (5) その他各支部が計画を定め実施する事業

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止

## 2 意識啓発向上事業

### (1) 暴力追放推進事業

令和3年6月9日の定時総会開催後に「(公社)静岡県産業廃棄物協会暴力追放推進協議会第21回大会」を開催し、暴力追放宣言などを行った。

### (2) 労働安全衛生事業

- ① 労働安全水準のなお一層の向上を図るため、第2次 労働災害防止計画(令和4年度版)を策定した。
- ② 令和3年12月2日、令和3年3月4日に安全衛生委員会を開催し、安全衛生講習会の開催や労働災害防止計画の策定等について協議した。

### (3) 表彰

#### ① 産業廃棄物適正処理推進功労者知事褒賞

令和2年度知事褒賞に会員1名が受賞した。

【受賞者】(敬称略)

・古牧 潔 (日立ジョンソンコントロールズ空調株)

#### ② 会長表彰

令和2年度会長表彰に、功労者表彰3名、優良従事者表彰5名、優良事業所表彰1社、安全優良職長表彰1名、安全優良事業所表彰2社が受賞した。

【受賞者】

(敬称略)

表 彰 名	被 表 彰 者
功労者表彰	木村土木株 木村信政
	三菱電機株静岡製作所 山崎 正己
	住友ベークライト株静岡工場 永野 晃
優良従事者表彰	株イーシーセンター 田中 一代

	丸徳商事(有) 萩原 幸弘
	丸徳商事(有) 木下 英夫
	(株)太洋サービス 鈴木 浩史
	(株)ミダック 大倉 司
優良事業所表彰	(株)キャラバン
安全優良職長表彰	(株)志太紙業 小柳津 悟
安全優良事業所表彰	中野町産業(株)
	鈴与エコプロダクツ(株)

### ③ (公社)全国産業資源循環連合会会長表彰

令和3年度 (公社)全国産業資源循環連合会会長表彰に、当協会会員の中から、地方功労者表彰1名、優良事業所表彰1社、地方優良事業所表彰2社、優良従事者表彰4名が受賞した。

【受賞者】

(敬称略)

表彰名	被表彰者
地方功労者表彰	神座興産(株) 渡邊 丈洋
優良事業所表彰	アサヒプリテック(株)静岡営業所
地方優良事業所表彰	(株)静岡西部建設
	(株)レックス
優良従事者表彰	(株)イーシーセンター 稲葉 勝芳
	(株)エー・シー・ピー商事 小笠原 博光
	(株)ミダック 小林 正芳
	セキトランスシステム(株) 海道 隆仁

### (4) 人材確保育成事業

#### 新任担当者向けの「産業廃棄物処理基礎講座」

開催日	開催方法	内 容	受講者
令和3年 9月8日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> <li>産業廃棄物処理の心得</li> <li>産業廃棄物処理法のポイント</li> <li>廃棄物処理の現場業務:(株)イーシーセンター</li> <li>排出事業者の廃棄物管理:(株)ヤマハ発動機(株)</li> </ul>	104名

### Ⅲ 管理運営

#### 1 定時総会・理事会等の開催

##### (1) 定時総会

令和3年6月9日にグランディエールブクトーカイで令和3年度定時総会を開催し、議案2件を原案どおり決議(承認)した。

また、報告1件を行なった。

##### 【決議事項】

第1号議案 令和2年度事業報告及び令和2年度収支決算書 承認の件

第2号議案 役員の補充選任の件

##### 【報告事項】

(1) 令和3年度事業計画書及び令和3年度収支予算書

##### 【出席等】

議決権のある当法人の会員総数 974名

決議に必要な会員数 974名

出席会員数 688名

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、議決権行使書面によるものが639名であった。

##### (2) 理事会

① 令和3年4月26日にグランディエールブクトーカイで第1回理事会を開催し、議案3件を原案どおり決議(承認)した。

また、報告2件を行なった。

##### 【決議事項】

第1号議案 令和2年度事業報告及び令和2年度収支決算書 承認の件

第2号議案 役員の補充選任の件

第3号議案 新規会員の入会承認の件

##### 【報告事項】

(1) 産業廃棄物処理産業振興法案の制定に向けて

((公社)全国産業資源循環連合会作成資料)

(2) 令和2年度下半期事業の実施状況

##### 【出席等】

理事総数 28名

決議に必要な理事の数 14名

出席理事数(会場出席) 17名

(Web出席) 9名

出席監事数(会場出席) 1名

② 令和3年6月9日にグランディエールブクトーカイで第2回理事会を開催し、議案1件を原案どおり決議(承認)した。

##### 【決議事項】

第1号議案 新規会員の入会 承認の件



**【出席等】**

理事総数	29名
決議に必要な理事の数	15名
出席理事数（会場出席）	20名
（Web出席）	1名
出席監事数（会場出席）	2名

- ③ 令和3年10月19日にグランディエールブクトーカイで第3回理事会を開催し、議案1件を原案どおり決議（承認）した。

また、報告2件を行なった。

**【決議事項】**

第1号議案 新規会員の入会 承認の件

**【報告事項】**

- (1) 熱海市土砂災害における災害廃棄物処理への当協会の対応
- (2) 令和3年度上半期事業の実施状況

**【出席等】**

理事総数	29名
決議に必要な理事の数	15名
出席理事数（会場出席）	14名
（Web出席）	6名
出席監事数（会場出席）	1名

- ④ 令和4年3月24日にホテルグランヒルズ静岡で第4回理事会を開催し、議案6件を原案どおり決議（承認）した。

また、報告3件を行なった。

**【決議事項】**

- 第1号議案 令和4年度事業計画書及び令和4年度収支予算書の件  
第2号議案 公益社団法人静岡県産業廃棄物協会定款の一部変更の件  
第3号議案 令和4年度定時総会の開催の件  
第4号議案 理事会による理事候補者の推薦の件  
第5号議案 新規会員の入会 承認の件  
第6号議案 令和3年度会長表彰の件

**【報告事項】**

- (1) 次期（令和4～5年度）役員候補者の選定状況
- (2) 令和4年度「全産連」会長表彰に係る被表彰者の推薦
- (3) 収集運搬業許可（更新）講習会の実施について

**【出席等】**

理事総数	29名
決議に必要な理事の数	15名
出席理事数（会場出席）	17名
（Web出席）	7名

### (3) 三役会

令和3年10月29日、12月3日、令和4年2月25日（Web出席含む）を開催し、次期の役員候補者（案）等及び女性部会の設立について協議した。

### (4) 運営委員会

令和3年4月16日、5月21日（書面表決）、10月7日、12月13日、令和4年3月11日に運営委員会を開催し、総会及び理事会へ付議する議案等について協議した。

## 2 新規会員の入会促進と会員管理システムの運用

### (1) 新規会員の入会促進

協会未入会の処理業者や多量排出事業者等を対象に入会案内を送付するとともに、会員以外も参加する講習会等において入会案内を配布するなど新規会員の入会促進に努め、16件の入会があった。

その一方で15件の退会等があったため、令和3年度末の会員総数は1,024会員となった。

#### 【令和3年度会員数の推移】

区 分		令和3年 4月1日	入 会	退 会	令和4年 3月31日	
正 会 員	処 理 業 者	収集運搬	320	9	3	326
		中間処分	305	4	3	306
		最終処分	26	1	0	27
	小 計		651	14	6	659
	排 出 事 業 者	排 出 事 業 者	300	0	8	292
		団 体	25	0	1	24
	小 計		325	0	9	316
計		976	14	15	975	
賛 助 会 員		47	2	0	49	
合 計		1,023	16	15	1,024	

#### ※退会等の主な理由

- ・処理業者では、会社合併、組織再編、業の廃止等
- ・排出事業者では、事務所等の閉鎖、経費の削減等

### (2) 会員管理システムの運用

会員管理システムを適切に運用し、会員の処理業許可更新時期のお知らせや情報配信等に役立てた。

## 附属明細書

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書に記載すべき「事業の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。